

「キク産地づくりセミナー」開催要領

1 目的

奈良県は全国有数のキク産地で、なかでも葛城市では、生産量が日本一の二輪ギクをはじめ、多様なキクが生産されています。しかし、生産者の高齢化や担い手不足が進み、生産量が年々減少しています。

そこで、葛城のキク産地振興にあたり新たな担い手を育成するため、「キク産地づくりセミナー」の受講者を募集します。「キク産地づくりセミナー」では、応募者には、比較的栽培しやすいお盆向け（7月下旬～8月上旬）の小ギク生産に必要な栽培技術の研修を受講していただきます。

2 セミナーについて

1) セミナーの全体像

初年度は、下表のとおり基礎研修として、スタートアップセミナー（キクづくりに必要な栽培技術等の講義（座学））と体験研修（研修ほ場での栽培実習、産地見学など）の小ギク栽培に必要な研修を受講していただきます。

その翌年は、基礎研修を受講された方を対象に、より栽培に必要な知識と技術の定着を図るための実践研修として、フォローアップセミナー（キクづくりに必要な栽培技術の定着を図るための講義（座学））と現場研修を計画しています。

表 キク産地づくりセミナーの構成

年度	研修メニュー	内容	種類	回数	
1年目	1)基礎研修	①スタートアップセミナー	キクづくりに必要な栽培技術等の講義	座学	全5回
		②体験研修	研修ほ場(葛城市)での栽培実習や産地見学など	実習	
2年目	2)実践研修	①フォローアップセミナー	キクづくりに必要な栽培技術の定着を図るための講義、現場研修の報告会など	座学	6回程度
		②現場研修	受講生が準備したほ場での栽培実習など	実習	通年

・開催場所について

- 1) 基礎研修 JAならけん 新庄営農経済センターおよび周辺生産者ほ場
- 2) 実践研修 JAならけん 新庄営農経済センターおよび葛城市内のほ場

・実践研修について

1年目に基礎研修を受講された方で、希望者には2年目の実践研修を受講して頂きます。

2) 基礎研修(1年目)の内容

	①スタートアップセミナー	②体験研修(予定)
第1回	キク栽培の導入にあたって キクの生理生態と栽培の実際(ほ場準備から定植)	定植作業 ほ場の見学
第2回	キクの栽培の実際 (定植後の管理と開花調節、病虫害対策)	摘心作業、 電照設備等の見学
第3回	キクの栽培の実際 (切り花の収穫、調製・荷造り、出荷)	ほ場、出荷場見学
第4回	キクの栽培の実際(収穫後の管理、親株の管理) 県内産地の状況について	親株ほ場、調整場見学
第5回	JAならけん葛城花卉出荷組合の入会について 組合の取組について	

- ・ 開催日については、募集用のチラシをご参考ください。
- ・ 各回13時30分～15時30分までの2時間程度です。
- ・ 雨天決行(雨具、長靴等は各自で持参してください。)
- ・ その他、研修で使用する資材は、こちらで準備します。

3) 実践研修の内容

	①フォローアップセミナー	②現場研修
第1回	定植、摘心、病虫害防除等について	受講生が準備したほ場 にてキクづくりを実践(通 年)
第2回	定植後の管理、病虫害防除等について	
第3回	収穫、調製、荷造り、出荷等について	
第4回	出荷規格等について	
第5回	収穫後の管理、次年度育苗準備等につ いて	
第6回	育苗準備等について	

- ・ 開催日は受講申込みの意向調査の際にご連絡します。
- ・ 各回13時30分～14時30分までの1時間程度です。

3 場 所

J Aならけん新庄営農経済センター及び周辺キク生産者ほ場
住 所：〒639-2141 葛城市弁之庄 34-1
電話番号：0745-69-2255

4 受講対象者

奈良県内で小ギク生産・出荷を目指し、全講座に出席可能な方。また、セミナー終了の翌年度から、「J Aならけん葛城花卉出荷組合」への入会と、収穫した切り花をJ Aならけん新庄営農経済センターに持込み出荷を希望する方を対象とします。

5 受講料 無料（定員5名）

申込者多数の場合は、別紙申込書（応募用紙）の内容から書類審査によって選考します。